

第8回



エコプロダクツ大賞

2011.12.15

主催/エコプロダクツ大賞推進協議会 後援/財務省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省
<http://www.gef.or.jp/ecoproducts/>

エコプロダクツ大賞について

1 趣旨・目的

企業等による環境負荷の低減に配慮した製品またはサービス（エコプロダクツ）の開発・製品化への取り組みが広がる一方、エコプロダクツが社会に広く受け入れられ、私たちの生活の中に深く浸透していくことは、社会経済活動を環境配慮型のものへと変革していく大きなきっかけの一つになります。このため持続可能な社会の実現をめざすわが国においては、今後、具体的な環境配慮が盛り込まれていることはもちろん、独創性にあふれ、しかも事業者や消費者、投資家、市場関係者からも高い評価を受ける、すぐれたエコプロダクツがさらに普及していくことが期待されています。

「エコプロダクツ大賞」はこのような状況を背景に、すぐれたエコプロダクツを表彰することによって、それらに関する情報を需要者サイドに広く伝えるとともに、それらの供給者である企業等の取り組みを支援することで、わが国におけるエコプロダクツのさらなる開発・普及を図ることを目的に、2004年度に創設されたものです。

これまで本表彰制度において大賞、優秀賞及び奨励賞を受賞した企業・団体においては、受賞によって受賞製品や企業・団体の知名度や認知度、ブランド価値が高まり、ほとんどの受賞者が受賞結果をパンフレット等に記載したり、広告や営業活動等に積極的に利用しており、本表彰制度がエコプロダクツの普及に大きな役割を果たしたことが明らかとなっています。

また今回は、本年3月の東日本大震災の影響によって電力需給が逼迫したこと等を踏まえ、節電大賞、節電優秀賞を新設しました。

2 募集対象

エコプロダクツ部門は、日本国内においてすでに市場に提供されている製品としました。ただし、応募時点で市場に提供されていない製品であっても、審査開始時に製品の確認ができ、審査結果発表時までに市場に提供されることが確実なものについては応募を受け付けました。

エコサービス部門は、日本国内において応募締切日の時点でサービス提供開始から6ヵ月以上の実績を有するサービスとしましたが、東日本大震災発生後に提供開始された節電をキーワードとしたエコサービスについては、特例として対象としました。また、一般消費者向けの製品・サービスはもちろん、B to Bも対象としました。なお、過去のエコプロダクツ大賞において受賞したものと同一の製品・サービスは対象外としました。

3 表彰部門・賞の種類

① 表彰部門

「エコプロダクツ部門」

環境負荷の低減を目的に、さまざまな技術や手法等を活用するなどして開発され、日本国内市場において製品化（提供）されているもの。

「エコサービス部門」

わが国の社会経済を取り巻く環境問題に対して環境負荷の低減を目的に提供されているサービス、あるいは持続可能なビジネスモデルを創出して環境負荷の低減を図っている新たな環境配慮型のサービスであって、日本市場に導入されているもの。

② 賞の種類

上記の二つの部門に対してそれぞれ、下記のエコプロダクツ大賞（関係省大臣賞）、節電大賞及びエコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）、節電優秀賞、審査委員長特別賞（奨励賞）が授与されます（該当がない場合もあります）。

●エコプロダクツ大賞（関係省大臣賞）

- ・財務大臣賞 <賞状、副賞>
- ・厚生労働大臣賞 <賞状、副賞>
- ・農林水産大臣賞 <賞状、副賞>
- ・経済産業大臣賞 <賞状、副賞>
- ・国土交通大臣賞 <賞状、副賞>
- ・環境大臣賞 <賞状、副賞>

●節電大賞 <賞状、副賞>

- エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）〈賞状〉
- エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞（節電優秀賞）〈賞状〉
- 審査委員長特別賞（奨励賞）〈賞状〉

4 審査基準

審査は、下記の「審査にあたっての基本的考え方」を踏まえた上、すぐれていると評価されるエコプロダクツ・エコサービスを選考しています。

- 当該エコプロダクツ・エコサービスの導入による環境負荷の低減が明らかなものであること
- 事業者や消費者、投資家、市場関係者等による一定の評価が得られているエコプロダクツ・エコサービスであること
- 利用しようとする者が国内市場において容易に供給やサービスを受けられるエコプロダクツ・エコサービスであること
- 環境教育的効果が認められる等、持続可能な社会づくりへ向けた社会意識の向上に資するエコプロダクツ・エコサービスであること

- 節電大賞・節電優秀賞の選考については、節電量・節電率等も踏まえ、社会的にインパクトがあり、節電に大きく寄与するエコプロダクツ・エコサービスであること

5 審査方法

応募案件は、予備選考を行った後、エコプロダクツ大賞推進協議会に設置した審査委員会の審査を経て最終決定されます。

審査委員

委員長	石谷 久	東京大学名誉教授
委員	青木 栄治	国土交通省総合政策局環境政策課長
	岩切 俊一	経済産業省産業技術環境局環境政策課環境調和産業推進室長
	榎本 雅仁	農林水産省大臣官房環境政策課長
	鎌田 光明	厚生労働省医政局経済課長
	源新 英明	国税庁課税部酒税課長
	正田 寛	環境省総合環境政策局環境経済課長
	須賀 唯知	東京大学工学系研究科教授（精密機械工学専攻）
	辰巳 菊子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会理事
	藤村コノエ	NPO法人環境文明21共同代表
	棕田 哲史	社団法人日本経済団体連合会常務理事
	山本 良一	東京大学名誉教授 (委員長を除く氏名の五十音順)

応募状況・審査結果

エコプロダクツ大賞は、「エコプロダクツ部門」と「エコサービス部門」で構成されますが、今回の大賞では「エコプロダクツ部門」94件、「エコサービス部門」17件のあわせて111件の応募がありました。

エコプロダクツ大賞推進協議会内に設置された審査委員会（審査委員長：石谷 久／東京大学名誉教授）における審査の結果、もっともすぐれたエコプロダクツとして、エコプロダクツ部門において農林水産大臣賞、経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞の4件の大賞が、エコサービス部門において経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞の3件の大賞が、それぞれ決まりました。

一方、節電大賞にはエコプロダクツ部門において1件が決まりました。また、大賞に次いですぐれたエコプロダクツとして、エコプロダクツ部門で5件、エコサービス部門で1件が優秀賞に、節電優秀賞としてエコプロダクツ部門で2件、エコサービス部門で2件が決まりました。決まりました。さらに、中小企業からの応募案件を対象にした奨励賞として、エコプロダクツ部門3件、エコサービス部門2件が表彰されることとなりました。

審査結果は右記の通りです。

エコプロダクツ部門		
農林水産大臣賞 竹紙(たけがみ)	中越バルブ工業株式会社	
経済産業大臣賞 水道直結型温水器「サントップ」 ST-195/24F、ST-195/24S	株式会社寺田鉄工所	
国土交通大臣賞 日産リーフ ニッサン ZAA-ZE0	日産自動車株式会社	
環境大臣賞 エコシングル水栓 TKHG31PE	TOTO株式会社 (以上、関係省大臣賞4件)	
節電大賞(エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞)		
日立超省エネ変圧器 Super アモルフラスXSHシリーズ	株式会社 日立産機システム (以上、節電大賞1件)	
エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)		
プロジェクター液晶プロジェクター NP-M300X、NP-M260X	NECディスプレイソリューションズ株式会社	
樽生ビール品質管理システム「サッポロ セバレ システム」セバレサーバー	サッポロビール株式会社	
「地産地消」と「循環型社会の構築」に寄与するライスインキ TOYO KING NEX NV100 ライス	東洋インキ株式会社	
POTENZA S001 RFT	株式会社ブリヂストン	
マツダデミオ(新開発直噴ガソリンエンジン「SKYACTIV-G」搭載) DBA-DEJFS	マツダ株式会社 (以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞5件)	
エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞(節電優秀賞)		
ベレット・ヒーティングシステム 木燃 MN-12F	株式会社 相愛	
次世代 人検知センサを利用した照明・空調の節電・省エネ自動環境制御システム「T-Zone Saver」	大成建設株式会社 / 東光電気株式会社 (以上、節電優秀賞2件)	
審査委員長特別賞(奨励賞)		
チガヤマット(張芝タイプ) ICM	エスベックミック株式会社	
木質加熱アスファルト舗装(ハーモニーロードウッド)	田中建材株式会社	
ホタテ貝殻を利用したダストレスチョーク	日本理化学工業株式会社 / 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 工業試験場 (以上、審査委員長特別賞3件)	
エコサービス部門		
経済産業大臣賞 ビル用マルチエアコン向け省エネサービス VRV・エネ-TUNING	ダイキン工業株式会社	
国土交通大臣賞 ノンフレーム工法	日鐵住金建材株式会社	
環境大臣賞 エネリック PLUS	大阪ガス株式会社 (以上、関係省大臣賞3件)	
エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)		
自動車保険 Web 約款「SAVE JAPAN プロジェクト」 ～Web 約款で希少生物種生息地の環境保全活動を支援～	株式会社 損害保険ジャパン (以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞1件)	
エコプロダクツ大賞推進協議会特別賞(節電優秀賞)		
商品ライフサイクルトータルでの環境負荷削減を実現する提案活動とサービス提供～GREEN NAVIとECO情報プラグイン～	キャンン株式会社 / キャンンマーケティングジャパン株式会社 使用電力見える化クラウドサービス 株式会社東芝 / 東芝ソリューション株式会社 (以上、節電優秀賞2件)	
審査委員長特別賞(奨励賞)		
善循環型食品リサイクルシステム	アースサポート株式会社	
未利用魚の循環型ビジネスモデル(二次三次利活用へ向けて)	橋水産株式会社 (以上、審査委員長特別賞2件)	

農林水産大臣賞

名称
竹紙 (たけがみ)
会社名・事業所名
中越パルプ工業株式会社



**出品者
アピール** かつて竹はタケノコや家屋、工芸品など日本人の食や文化に密着していたが、近年、生活様式の変化等で竹の需要が激減した結果、竹林を管理していく担い手が少なくなっている。成長力が旺盛な竹は、管理をせず放置すると光を求めて地下茎を伸ばし、隣接する森林を侵食し、荒廃させてしまうが、そうした放置竹林が全国規模で問題になっている。

全国有数の竹林面積を誇る鹿児島県に製紙工場を持つ中越パルプ工業は、1998年より国産竹を製紙原料として有効活用する取り組みを続けてきた。成長の早い竹であるが、中が空洞のため伐採、運搬、原料チップの加工等、木材に比べて効率が悪い。当社はチップ工場、自治体、地域住民等の協力を得ながら試行錯誤を重ね、竹の集荷体制を築いてきた。

地道な挑戦を続け、当初、竹パルプを10%配合した製品を開発し、販売してきたが、2009年からは国産竹100%の紙を製

造販売している。当社は日本の竹100%を原料とした紙をマスプロ製品として取り扱う唯一の総合製紙会社である。

竹紙の製造販売という本業の中で、竹に新たな経済価値を付帯し、地域の竹林管理、隣接する森林や里山、生物多様性の保全に貢献しており、竹の新たな活用の一例として非常に高い注目を集めている。

評価 近年、放置された竹林による森林や農地等の荒廃が全国規模で問題となっている中、当該企業は、1998年よりタケノコ農家、チップ工場、自治体、地域住民等の協力を得ながら、竹を紙に有効活用する取組を地道に続けてきた結果、2009年に国産竹100%の紙を製造することに成功し、現在、年間15,000tもの竹を製紙原料として利活用する体制を整備している。今まで利活用が難しかった竹に紙の原料という付加価値をつけ、地域の竹林管理、農地への浸食防止、森林や里山の保全に繋げていこうとするものであり、地域と一体となって、持続可能な竹林経営を支援するモデルとして今後の波及が期待される。

経済産業大臣賞

名称
水道直結型温水器「サントップ」 ST-195/24F、ST-195/24S
会社名・事業所名
株式会社寺田鉄工所



**出品者
アピール** 一般家庭において光熱費は年間を通し大きく変動し、1月と8月を比較すると、給湯では2.5倍以上もエネルギー負荷に違いがあり、冬場にも太陽熱エネルギーを効率よく集熱することが求められる。太陽熱温水器サントップは真空二重ガラス管にヒートパイプを組込んだものを採用し、1年を通して安定し高い集熱能力を得られるだけでなく、水道に直結することが可能である。そのためガス、灯油給湯器の1次側に接続でき、家庭全体での省エネが可能となる。また、水道圧のみで運転可能なため、ランニングコストはかからず、別途制御も不要である。更には、水道圧がそのまま水栓までかけられるため、高所設置などの必要がなく、設置場所を選ばないメリットもある。

例えば東京近郊に設置した場合、晴天日に水道水の昇温を検討すると、1月には約42℃、8月には約63℃前後まで上昇する。都市ガスボイラを使用している家庭であれば、年間平

均約46,000円の燃料削減効果と約431kgのCO₂削減効果があり、11年程度での償却が可能である。

複数台を連結することも可能であり、公共設備や集合住宅等の大規模設置にも対応可能で、現在様々な分野での導入が進んでいる。

評価 真空二重ガラス管式水道直結型太陽熱温水器で、ガラス管内に直接水を入れず、金属集熱体を通して熱を伝えるヒートパイプ方式を採用した太陽熱温水器である。給湯器の一次側へ直結することが可能となり、湯沸かし器と接続でき、給湯器の給水温度が常に温水温度になり大幅な省エネ化を実現している。外気温が低く日射の少ない冬季においても、十分な集熱性と保温性が発揮される。構造は極めてシンプルであるため環境負荷が少なく、また、独自技術を活かして作り出したエコプロダクツとして大変優れている。

国土交通大臣賞

名称

日産リーフ ニッサン ZAA-ZEO

会社名・事業所名

日産自動車株式会社



出品者
アピール

「日産リーフ」は、持続可能なゼロ・エミッション社会に向けた新しいモビリティを提案する新開発の量産型EVである。ガソリンを全く使わず電気だけで走るため、走行中のCO₂を一切排出しない。バッテリーには、従来*と比較し約2倍のエネルギー密度の軽量・コンパクトな大容量リチウムイオンバッテリー（容量24kWh、最高出力90kW以上）を採用、フル充電で200キロ（JC08モード）の走行が可能である。

また、EV専用情報通信としてグローバル共通の通信システムを導入し、乗車中にナビゲーション画面でドライビングサポート機能を提供、乗車時以外にも、スマートフォンを含む携帯電話やパソコンなどからオーナー向けウェブサイトを通じて、EV利用履歴、バッテリー状態管理、充電、エアコンの遠隔操作などの機能を実現した。リサイクルへの取り組みは、99%以上のリサイクル可能率を達成、リチウムイオンバ

ッテリーを「再利用、再販売、再製品化、リサイクル（4R：Reuse, Resell, Refabricate, Recycle）」し、二次利用する、「4R」事業という新たな事業も検討を開始した。

*2000年2月発売「ハイパーミニ」搭載

評価

自動車から排出されるCO₂の削減のためには、電気自動車の普及が有力な対策であるが、従来の電気自動車では、走行距離、乗車人員、価格等の問題を抱えていた。しかしながら、本製品は、独自の電池技術（ラミネート型リチウムイオン電池）により、電気自動車用蓄電池に求められる様々な基本性能を高い水準で達成し、電気自動車の特性を最大限発揮した普及モデルとなっている。また、各種の技術改善で、エネルギー使用量をガソリン車の3分の1まで低減していること及び搭載しているバッテリーの活用で、スマートグリッドやスマートハウス等への展開の可能性もある点も評価。

環境大臣賞

名称

エコシングル水栓 TKHG31PE

会社名・事業所名

TOTO 株式会社



出品者
アピール

当商品は主に家庭のキッチンや洗面所、あるいは公共施設の手洗ゾーン等において幅広く使用されているシングルレバー水栓に係わるものである。

従来型シングルレバー水栓では、レバー中央位置で吐水させると給湯器が作動するが、レバー操作が容易な中央位置で操作することが多く、無駄な出湯が行われることがあった。しかし、エコシングル水栓ではレバーを中央位置で開いても水のみが吐水し、今まで無意識に使用していた無駄な湯を削減することが可能である。さらに湯水の境目に「カチッ」というクリック感を設け、湯の出始めをわかり易く伝える事で、無駄な給湯器の作動や出湯を抑制する。また、これまで水栓使用時のCO₂削減の概念は、「時間（こまめな出し止め）」と「量（最適流量が少ない）」の二つであったが、エコシングル水栓は「節湯意識を喚起する」という第三の概念を作った商品である。

従来型シングルレバー水栓と比較すると、エコシングル水栓は「約16%の節湯」が可能であり、4人家族を想定した場合のCO₂削減量は下に示す通りとなる。

キッチン水栓：66kg/年、洗面水栓：32kg/年

今後も水栓のモデルチェンジや新シリーズの追加を行い、エコシングル水栓の普及に努めていく。

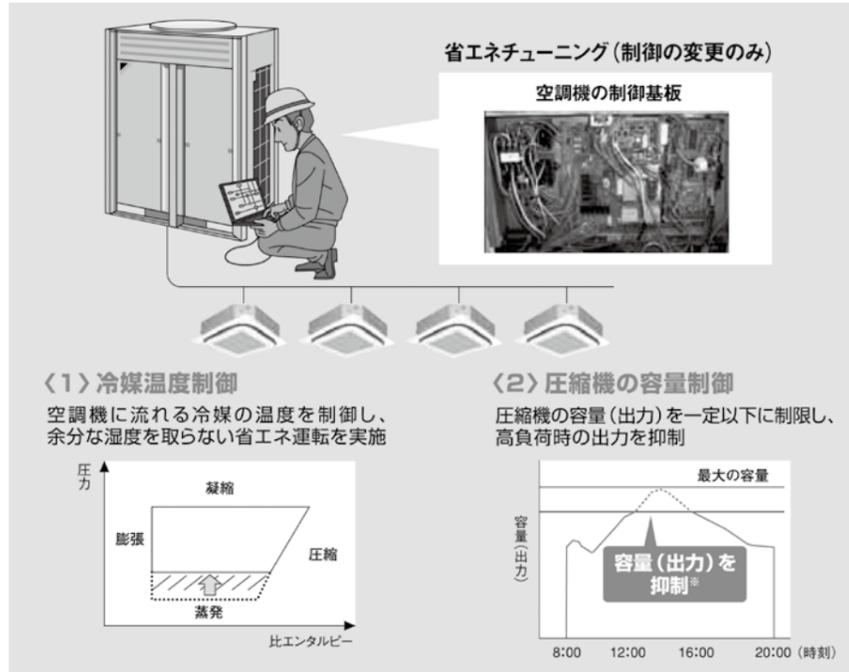
評価

消費者が無駄なお湯を使わないという環境配慮（節湯）を実践できる身近な製品。シングルレバー水栓はレバー中央位置で操作されることが多いが、従来型の製品では、給湯器作動から湯が吐水されるまでの時間差があるため、使用者が水しか出ないと勘違いし、無駄な給湯器の作動や出湯が行われることが多かった。しかし、この水栓ではレバーを中央位置で開にしても給湯器は作動せず水のみが吐水し、今まで無意識に使用していた無駄な湯を削減することが可能となった。また、水と湯の操作の境目に「カチッ」という感触（クリック感）を設け、使用者に「湯が出始めたこと」をわかり易く伝えることで消費者が環境配慮を意識できる点も評価した。

経済産業大臣賞

名称 **ビル用マルチエアコン向け省エネサービス VRV・エネ・TUNING**
ファイナルプライ・エネ・チューニング

会社名・事業所名
ダイキン工業株式会社



出品者アピール 2010年4月の改正省エネ法の施行等により、全ての団体・企業は、省エネ化に向け継続的な努力が必要となっている。本商品は、既設の当社ビル用マルチエアコンを対象にエアコンの制御基板を省エネ型にチューニングし、空調機のCO₂排出量を最大：8%削減[※]するサービス。導入実績（2011年8月末時点）は490件、室外機5,911台で、CO₂削減量は744CO₂t/年である。

□サービスの特徴

1. 既存の空調機に対する省エネチューニング：約19年に亘る遠隔監視で培ってきたノウハウを活かして空調の快適性を重視した制御を行う。
2. 業務を停止させずに、短時間でサービスの導入が可能：空調機を通常通り運転したまま、ごく短時間で作業が完了する。
3. サービス料金が割安で、早期の投資回収が可能：制御

装置等の追加導入が不要なため、投資回収年数が約0.8年[※]と、早期回収が可能となる。

今後も引き続き市場で稼働中の当社ビル用マルチエアコンへサービスを提供することで、節電・省エネへの貢献を図る。

※弊社試算：60Hz地区・2,000㎡の事務所ビル（10馬力×10台を想定）

評価 既存空調機の省エネ性を向上させる安価な新サービスで、早期の投資回収が可能である。既設のビル用マルチエアコンに対して有効であり、空調機が設置された状態のまま、業務を停止させずに短時間でチューニングできる。省エネ制御は、空調機にある制御基板の設定変更を行うことで、消費電力量を大幅に削減する。通常の省エネサービスのような制御機器等の追加導入が不要で、省資源、廃棄物の発生抑制にもつながるなど、優れたサービスである。

国土交通大臣賞

名称 **ノンフレーム工法**

会社名・事業所名
日鐵住金建材株式会社



出品者アピール 土砂災害が多発する我が国では、その脅威から貴重な人命や財産を守るために斜面防災工事が行われ、その効果を発揮してきた。しかし、樹木を伐採し、コンクリート構造物で覆い固める従来技術では、防災と引き換えに自然環境が損なわれてきたことも否めない。そこで、「斜面防災と環境保全の両立」を実現するために開発されたのが、ノンフレーム工法である。

本工法は、「樹木の根が持つがけ崩れ防止効果」をヒントに開発された技術で、樹木を伐採せずに斜面防災工事ができるように、構造物の大幅な小型・軽量化が図られている。その環境性能は極めて高く、環境保全以外にも、省資源化や産業廃棄物の発生抑制、CO₂排出量削減など、様々な観点で環境負荷低減に貢献している。

この他にもノンフレーム工法には、景観保全やコスト削減、工期短縮などの優れた特長があり、全国的に実績を伸展。

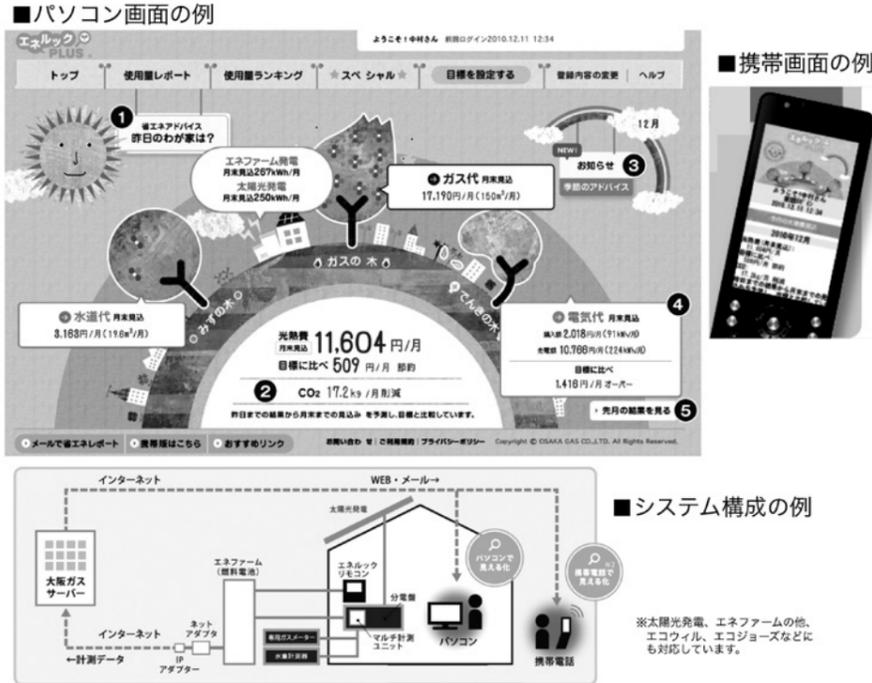
累計実績は100万㎡を超えている。また、防災効果を発揮し、豪雨や地震から斜面を守った事例も多数確認されている。

評価 「法枠工法」と呼ばれる崖崩れ防止工法は、斜面全体をコンクリート構造物で覆い固めてしまうため、樹木の伐採が必要であり、環境資源や生物資源の保全、景観上の問題があった。本工法は、樹間に鋼製の「人工の根（ロックボルト）」を打設し、各々をワイヤー等で締結し一体化することで斜面の安定を図るものであり、樹木を伐採しないため環境に大きな負荷を与えず、さらに鉄筋コンクリートを使用しないため大幅な省資源化を実現している。また、伐採木も殆ど発生しないため、廃棄物の削減に繋がっているなど、環境に配慮し、景観の維持に貢献している点を評価。

環境大臣賞

名称
エネルック PLUS

会社名・事業所名
大阪ガス株式会社



出品者アピール 「エネルックPLUS」は、家庭のエネルギー使用量を計測し、インターネットで収集、分析して、ユーザーがパソコンや携帯電話から専用ホームページへアクセスすることで、自宅のエネルギー使用量を確認できるオンライン型の「エネルギーの見える化」(HEMS) サービスである。「エネルックPLUS」には次の4つの特長がある。

①電気だけでなく、ガス、水道についても1時間ごとの使用状況が確認でき、光熱水道全体の節約に役立つ。②独自のロジックにより、エネルギー使用実態を分析し、ユーザーごとに適切な省エネアドバイスを提供する機能を有する。③ランキング等による他の家庭との比較、メールによるエネルギー使用状況のお知らせ、ポイント付与や期間限定の省エネキャンペーン等、オンラインを通じて省エネ意識を喚起、持続させるための機能を有する。④携帯電話から床暖房やエアコン等を遠隔操作する機能を有し、外出先から消し忘れに気づ

いたときにOFFできる。これらの特長のうち、②は大阪ガスが培ってきた分析ノウハウに基づき、各々のユーザーに合ったアドバイス提示を自動化したものであり、「エネルックPLUS」の最も優れた機能となっている。

評価 家庭のエネルギー使用量を計測して、インターネットを通じて大阪ガスのサーバーに蓄積し、パソコンや携帯電話を通してエネルギー使用量を確認できるオンライン型のエネルギー見える化サービス。電気、ガス、水道についても使用状況の確認が可能のため、家庭全体のエネルギー使用状況が把握でき、ガス設備の遠隔操作・遠隔遮断もできる。また省エネアドバイス機能等の省エネ意識喚起・持続させる機能があり、環境教育的観点からも省エネ・省資源に関する効果的なサービスとして評価した。

節電大賞

名称
日立超省エネ変圧器 Super アモルファス XSH シリーズ

会社名・事業所名
株式会社日立産機システム



出品者アピール 変圧器は、発電所から高い電圧で送られてくる電気を、工場や家庭で使用される低い電圧へ変換する際に使用される機器である。よって、世界各国で大量に使用され、また電気使用量にほぼ比例して絶え間なくエネルギーを消費しているため、送電時のエネルギー損失の総量は膨大になる。そのため、変圧器は省エネ性能を飛躍的に高めようとするトッピング方式の対象機器(2003年度改正省エネ法にて規定)に指定されており、「トッピング変圧器」と呼称されている。このトッピング変圧器は従来品に対し使用時のエネルギー損失を約40%低減しているが、日立超省エネ変圧器「Super アモルファスXSH」(アモルファス変圧器)は、このトッピング変圧器と比較して使用時のエネルギー損失を更に約30%低減、且つ未使用時の待機電力を約60%低減した製品である。また、日本全国の旧型変圧器をアモル

ファス変圧器に置き換えると、年間約400万トンの二酸化炭素を削減することが可能であり、大きな地球温暖化防止効果が得られる。本製品は一般産業向けの新シリーズであり、新素材の高磁束密度アモルファス合金を採用し、上記に述べた低損失化と共に最大22%の軽量化で省資源化を図ったことが特長である。

評価 鉄心材料に高磁束密度アモルファス材を採用し、鉄心に磁束が通る際のエネルギー損失(ヒステリシス損)が少なく、また板厚はけい素鋼鉄と比べて約10分の1で、渦電流損も低減され、エネルギー損失の大幅な削減を実現した変圧器である。節電に役立つ省エネ機器の中でも、24時間365日休みなく長期間にわたって使用される変圧器の損失の低減による省エネ効果の改善は、節電に効果のあるエコプロダクツとして高く評価される。

名称 **プロジェクター 液晶プロジェクター NP-M300X、NP-M260X**

会社名・事業所名 **NECディスプレイソリューションズ株式会社**

出品者 NP-Mシリーズは、使いやすさと環境への配慮を追求した教育、ビジネス向けのスタンダードモデルで、投写する映像の明るさに合わせて自動的に電力を削減するオートエコモードや、ランプ電力を約50%にまで削減するエコ2モードを業界初で搭載している。さらに、待機電力の大幅な削減やランプの長寿命化、筐体の軽量化、塗装レスとレーザーマーカ印字など、様々な環境負荷低減を図っている。

アビール NP-Mシリーズは当社の主力製品であり、プロジェクター製品全体の環境負荷低減に大きく貢献している。



評価 投写映像に合わせて輝度を自動調整する「オートエコモード」を搭載し、見た目にはわからないレベルで光量を自動的に低減することにより、最大25%消費電力を削減できるプロジェクターである。プロジェクターの普及は拡大しており、使用台数や使用時間が

増大していることから、省エネ効果は大きい。エコモードで削減した消費電力を、CO₂排出量に換算して積算表示でき、環境意識の向上や省エネ・省コスト対策に役立てることができるなど、優れたエコプロダクツである。

名称 **樽生ビール品質管理システム「サッポロ セパレ システム」セパレサーバー**

会社名・事業所名 **サッポロビール株式会社**

出品者 ビアホールや飲食店で飲用する樽生ビールのおいしさを維持するには、樽生ビールを冷却する樽生ビールサーバーのビールラインの洗浄が大切である。ビールラインと冷却器を分割して交換できるようにし、且つ、取り外したビールラインを当社のメンテナンスセンターで洗浄して何度も使用できるシステムの開発を行った。

アビール 本システムによって、樽生ビールの品質を維持すると共に、部品分割により故障

部品の交換が容易となり樽生ビールサーバーの長寿命化が進んだ。その結果、樽生ビールサーバーの投入台数及び廃棄台数を抑制することができた。

評価 本製品は、冷却器とビールラインを分割して交換できるようにしたことにより、ビールサーバーに必要不可欠な洗浄作業を効率的・効果的に行うことができるだけでなく、冷却器またはビールラインのいずれかが故障した場合はその部分のみを交換して使用できる独自のリユースシステムを構築しており、廃棄物の発生抑制にも資する点を評価した。



名称 **「地産地消」と「循環型社会の構築」に寄与するライスインキ TOYO KING NEX NV100ライス**

会社名・事業所名 **東洋インキ株式会社**

出品者 ライスインキは米ぬか油を主原料とした斬新な印刷インキである。地球規模での食糧問題、地産地消、輸送マイルージ削減、カーボンニュートラル素材活用、をテーマに、大豆油から、需要の全量が国内調達可能で、

従来廃棄されていた非食用材である米ぬかをリサイクルし、油として活用することに着目した。また、油抽出後の脱脂ぬかは産地の飼料メーカーで家畜飼料に再利用することでサステナブル社会の実現に貢献する。

評価 従来型インキである大豆インキは大豆油が主体で石油系溶剤が配合されているが、ライスインキは米ぬか油が主体で再生植物油が配合されている。このため、カーボンニュートラルであり、CO₂の発生がゼロとなることから、地球温暖化対策、食料資源利用の削減にも寄与するものである。ライスインキは教科書、学習塾の参考書、学校のパンフレット等に適用され、今後、ライスインキの利用拡大により化石資源から再生可能資源への代替促進が期待される。



名称 **POTENZA S001 RFT**

会社名・事業所名 **株式会社ブリヂストン**

出品者 ランフラットタイヤ

アビール 「POTENZA S001 RFT」は、パンクしても所定のスピードで一定距離走行できるタイヤである。当社はこの商品によりランフラットタイヤの普及を目指している。普及する事により、「環境」の面では、使われることなく廃棄されることが多いスベアタイヤやホイールが不要になり、省資源化に貢献でき、又、スベアタイヤ分の重量が減るので燃費向上にも貢献できる。安全で環境に優しいランフラットタイヤを普及させる事で、

車社会に大きく貢献し、環境宣言「未来の子どもたちが安心して暮らしていくために…」に繋げていきたいと考えている。

評価 パンクが起きてもタイヤサイド部の補強ゴムが車両を支え、通常の使用条件下であれば時速80km以下で80kmまで走行可能なランフラットタイヤ。このため、自動車へのスベアタイヤの積載が不要になり、ほとんど新品のまま廃棄されることが多いスベアタイヤの製造・廃棄を減らすことができ、廃棄物の削減、省資源化に貢献できる。また、スベアタイヤ分の重量が減ることで自動車の燃費が向上する点も評価した。



名称 **マツダデミオ (新開発直噴ガソリンエンジン「SKYACTIV-G」搭載) DBA-DEJFS**

会社名・事業所名 **マツダ株式会社**

出品者 「マツダデミオ 13-SKY
アビール ACTIV」(DBA-DEJFS)は、ガソリンエンジン車ながらハイブリッド車並みの低燃費を実現し、「走る喜び」と「優れた環境・安全性能」を高次元で両立させた商品であり、本年6月から国内市場で販売を開始している。

圧縮比 14.0をレギュラーガソリン仕様エンジンとして初めて実用化した上に、空力などの車両抵抗低減等、ベース技術の徹底的な効率改善で、従来のガソリンエンジン車の常識を超えた、30km/L

(10・15モード)、25km/L (JC08モード)の低燃費を実現している。

評価 自動車を電気自動車やハイブリッドカーとすることが、エネルギーの有効利用やCO₂の排出削減に効果的であるが、従来のガソリン車の燃費を向上させることも重要であり、本製品は、ガソリンエンジンの燃焼時の世界最高的高圧縮比の実現、キャピティ付きピストンの採用、アイドリングストップ装置の改善、CVT制御の最適化等により、ガソリンエンジン車ながらハイブリッド車並み



の燃費性能を実現。燃費に優れた自動車の普及に寄与することが期待される。また、製造時の有害物質の発生抑制や、リサイクル性に優れた材料の採用など、環境配慮に努めている点も評価。

名称 **自動車保険 Web 約款「SAVE JAPAN プロジェクト」** ~ Web 約款で希少生物種生息地の環境保全活動を支援~

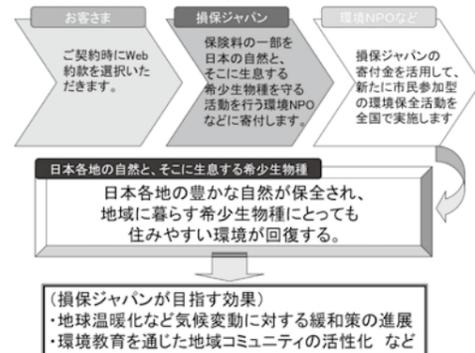
会社名・事業所名 **株式会社損害保険ジャパン**

出品者 自動車保険のお客さまに
アビール Web 約款 (HP 上で約款を閲覧できるサービス) を選択いただくことで、大幅な紙の削減につながるとともに、環境NPO等へ寄付を行い、希少生物種の住む自然環境の保全活動を展開している。今年度は国内12地域、来年度は全国47都道府県でイベントを開催予定。日本NPOセンター及び地元の環境NPO等と協働で市民の方が参加するイベントを開催し、「希少生物種の環境保全」について考える場を提供、環境保全活動の普及・促進につなげている。活動内容はSAVE JAPAN プロジェクトHP (<http://savejapan-pj.net>) で公開。

評価 自動車保険約款のWeb閲覧サービス。同社保有の自動車保険契約は年間約640万件のため、その自動車保険が全てWeb約款に移行することで年間約70tの紙使用量削減につながり、約款を輸送する際に伴うCO₂削減も可能となる。これにあわせて、顧

客がWeb約款を選択した場合に、その件数に応じて環境NPOなどへ寄付を行い、国内のメダカやタンチョウなどの希少生物種の住む自然環境の保全に役立てる、「SAVE JAPAN プロジェクト」を展開している点も評価した。

SAVE JAPANプロジェクトの流れ



名称 **ペレット・ヒーティングシステム 木燃 MN-12F**

会社名・事業所名 **株式会社相愛**

出品者 本製品は施設園芸ハウス加
アビール 温用の木質ペレット焚暖房機である。既に全国で100台以上の導入実績を誇る本製品は使用者側(施設園芸農家)の燃料費削減に寄与するとともに、山側においては林地残材や製材端材の燃料化事業が立ち上がり、正に地域内でエネルギー・経済・人・仕事が循環するメカニズムが本製品により創造されつつある。

当社では、本製品を媒体とした「エネルギーの地産地消」を推進し、環境問題への貢献のみならず、国内の農林業の活性化、ひいては循環型社会を実現すること

で日本経済の浮揚に寄与できると確信している。

評価 今回開発・販売されているバーナーは、重油に代わりカーボンニュートラルである木質ペレットを燃料とするとともに、既設

の熱交換器がそのまま使用可能であるため、低コストでの燃料代替が可能となっている。また、ハウス内・外の気温の変化に応じて、燃焼出力を自動調整することにより、加温効率の向上と温度ムラの低減を実現したほか、温風送風機のインバーター制御化で起動時の騒音と電力負荷を低減している。



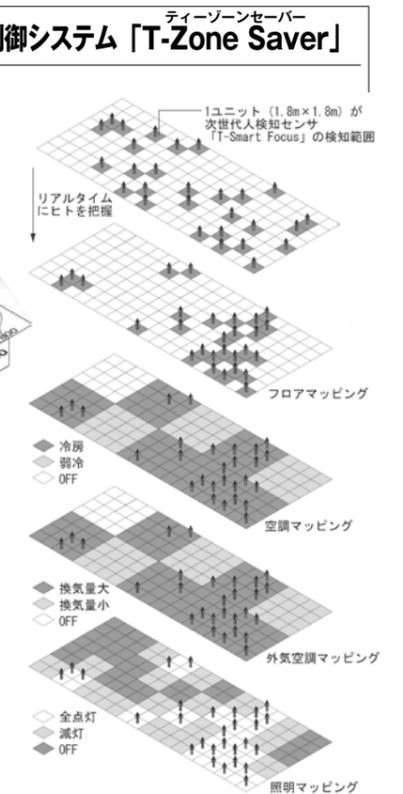
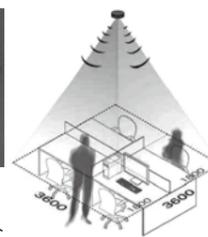
名称 **次世代人検知センサを利用した照明・空調の節電・省エネ自動環境制御システム「T-Zone Saver」**

会社名・事業所名 **大成建設株式会社 / 東光電気株式会社**

出品者 今後のオフィスにおける省エ
アビール ネ・省CO₂技術のスタンダード化を目指し、国内で初めて、“人”を正確/リアルタイムに認識するセンサを開発・活用した照明・空調制御システムで、対策前の一般オフィスに、高効率省エネ設備と共に本システムを導入した場合、快適性を損わずに約35%の省エネが可能である。節電対応として、ゾーンをグルーピングし、各々に対して在/不在時の照度・温度・外気量を個別に設定する「自動ピークカット制御機能」を付加することも可能である。



次世代人検知センサ「T-Zone Saver」
・1,800mm□×4エリアで人の在/不在を検知
・建築モジュールにあわせた検知範囲の調整可能
※1,800mm以外にも対応可能



コンや日射による温度変化など様々な発熱と人とを識別可能な新しい人検知センサを利用したものであり、狭い領域(1.8m×1.8m)毎の人の「在/不在」を正確にリアルタイムで認識することで、空調・照明の最適制御が可能。省エネ効果を検証した結果、導入前との比較で20%以上の電力削減実績があること及び指定された昨年と同じ期間、時間帯の使用電力量をオーバーさせないピークカット制御機能を有している点を評価。

評価 東日本大地震後、使用電力量の削減が国民的課題となっており、事務所ビル等においても運用時の節電が求められている。本システムは、人体の表面温度を検知し、パソ

名称 **商品ライフサイクルトータルでの環境負荷削減を実現する提案活動とサービス提供** ~ GREEN NAVIとECO情報プラグイン~

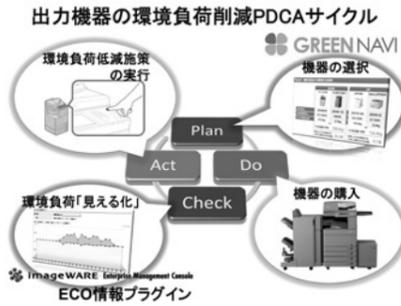
会社名・事業所名 **キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社**

出品者アビール キヤノングループでは、「GREEN NAVI」というWEBサイトにより、親しみやすいインターフェースでお客様の環境意識を高揚するとともに、より環境負荷の低い商品購入を支援する等、お客様先の業務フロー

のあらゆるステージで省エネ・節電等の環境負荷削減を実現する施策を提案している。さらに商品をご購入頂いた後も、「imageWARE Enterprise Management Console ECO情報プラグイン」により、実際の使用状況のムダを「見える化」し、

より環境負荷の少ない使用の実現を支援している。このようにキヤノングループでは環境負荷削減のためにトータルでサービスを提供している。

評価 「GREEN NAVI」では、顧客の業務フローのあらゆるステージでの省エネ・節電等の環境負荷削減を実現する方策を提案。実際の環境負荷をCO₂排出量に換算する「見える化」により、省エネ・節電等の環境負荷削減効果をうたえる。「ECO情報プラグイン」は、オフィスで使用される複合機およびレーザープリンターといった出力機器の消費電力およびCO₂排出量の「見える化」を実現するソフトウェア。双方導入によって顧客の環境意識を高揚し、より環境負荷の少ない使用をすることを可能にするためのトータルサービスである点を評価した。



名称 **使用電力見える化クラウドサービス**

会社名・事業所名 **株式会社東芝/東芝ソリューション株式会社**

出品者アビール これまで企業におけるエネルギー管理は主に事業場・拠点単位で実施されてきた。しかし震災後の節電方針や、国内拠点全体の電力需給逼迫リスクにより、電力需給に合わせて企業活動を管理・最適制御する新しい仕組みが求められている。本サービスは、企業/組織全体、事業場単位、建屋・フロア単位、設備・機器単位のように、複数の階層における電力使用量を計測・集計・見える化する点に特徴があり、経営層を含む管理者が節電対策や操業計画を直接指示することを可能とする。本サービスは企業における今後のエネルギー管理の基盤となるエコサービスであると

ともに、「スマートコミュニティ」の基盤を形成するソリューションの一つである。

評価 企業/組織全体、事業場単位、建屋・フロア単位、設備・機器単位のように、複数の階層における電力使用量を計測/集計・

見える化するサービスである。クラウドサービスであることからサーバーの台数を削減することが可能で、リアルタイムで電力使用量および累積使用量を見える化することができる。きめ細かな電力の見える化により、経営層などの管理者が自ら節電指示や操業計画等の作成を可能とするなど、節電効果が大きい。



名称 **チガヤマット (張芝タイプ) ICM**

会社名・事業所名 **エスペックミック株式会社**

出品者アビール 近年、在来植物であるチガヤが注目されている。このような状況の中、エスペックミックが開発したチガヤマットは、チガヤの根茎が絡んだマット状の製品で、河川堤防や道路法面、公園緑地を対象に、チガヤを早期に復元・創出することにより、緑化をし、浸食を防止する。また、以下の特徴を有する。①生物多様性を有する空間の創出、②外来植物の侵入抑制(導入後、速やかにチガヤ群落を形成することによる)、③地域性に考慮した種子の利用、④維持管理作業の回数縮減、⑤維持管理費用の縮減



評価 堤防、道路法面、公園緑地に対して、在来植物のチガヤ根茎が絡んだヤシ繊維素材のマットで被覆することで、法面の初期の浸食防止や土壌に含まれていた外来植物や雑草の種子の発芽を抑制する効果がある点を

評価。また、生物多様性を有する空間を創出する効果や、各地域の郷土種子を用いた製品を使用することで、その地域の在来植物による植生復元に貢献できる点も評価。

名称 **木質加熱アスファルト舗装 (ハーモニーロードウッド)**

会社名・事業所名 **田中建材株式会社**

出品者アビール 建設リサイクルを目的に建設廃木材並びに間伐材の有効活用技術を追求めた結果、廃木質をチップ化後アスファルトと加熱混合し、公園・ジョギングコース・サイクリングロード等の歩道並びに建築物に活用する技術を確立した。木質の断熱特性を活用したヒートアイランド対策並びにCO₂の歩道への固定化による地球温暖化対策にも有効であると共に、適度な弾力性能による膝関節に負担の少ない歩行感覚が実感できる自然環境に調和した技術である。



評価 本技術は、廃木材チップをアスファルトと混合製造する工法で、舗設数年経過後は、再加熱による再施工も可能である。また、木質の断熱効果により、ヒートアイランド抑制や地球温暖化対策にも寄与し、公園遊歩

道等に舗装することで環境に調和した技術を確立している。なお、本技術は震災により発生した大量のガレキの有効利用にも適用できる可能性があることも評価された。

名称 **ホタテ貝殻を活用したダストレスチョーク**

会社名・事業所名 **日本理化学工業株式会社 / 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 工業試験場**

出品者 北海道のホタテ貝の漁獲
アピール 量は、年間約40万tで全国の約80%を占める。一方で、廃棄物として毎年約20万tの貝殻が排出されている。廃棄物処理の一環としてこれまで土壌改良材などへの利用が行われていたが、新たな利用方法が期待されていた。日本理化学工業と北海道立総合研究機構は、学校等で使用されるチョークに水産廃棄物であるホタテ貝殻の微粉末を活用することにより、従来品に比べ①描線が鮮明、②滑らかな書き味、③折れに

くいと云った廃棄物を利用して従来品よりも優れた性能を発揮できることを発見、特許登録された。

評価 水産廃棄物であるホタテ貝殻の微粉末を利用したチョーク。多くの教育現場で使用されるチョークであり、全国の子供達に対して環境教育の教材として活用することも可能。グリーン購入法の特選調達品目「チョーク(再生材料10重量%以上使用)」における適合製品



である。また使用後の短くなったチョークを一部回収し、チョークの原料としてリサイクルを行う取り組みを行っている点も評価した。

名称 **未利用魚の循環型ビジネスモデル (二次三次利活用へ向けて)**

会社名・事業所名 **橘水産株式会社**

出品者 駿河湾で獲れる多種多様な魚(利・未利用魚)など
アピール 十年かけて集約、利用したパネル展を各県で実施し、生物多様性の素晴らしさについて考え、二次利用として魚の形や色の個性を生かし、表層に比べ水分量が平

均9%多い深海性の魚などを沼津ならではの干物としての手法を採択し、売場においても新しい販売モデルを提案した。三次利用として駿河湾の魚のデータベース化をしてブランディングとその魅力を発信している。このように未利用魚を魚食

のみならず新たな価値としてリンクさせ、今後とも魚の素晴らしさ・底力を今後も伝えていく。

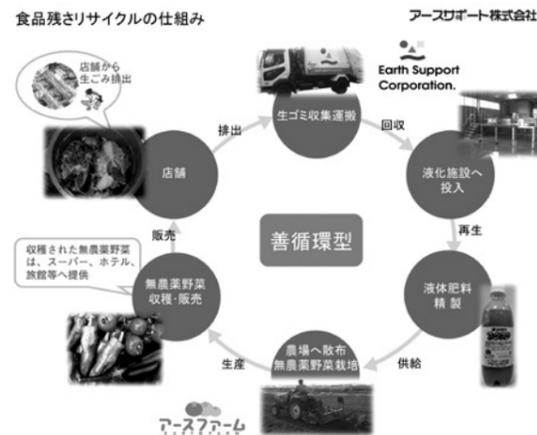
評価 駿河湾で獲れる魚は1,200種、うちセリに並ぶ魚は200種程で、残りは深海魚などであり、少量、規格外、馴染み薄であること等から値がつかず廃棄されていた。これを8年がかりでデータベース化し、生物多様性の大切さを広くPRするとともに、自身も加工品の商品開発を率先して実施している。本取組により従来廃棄されていた未利用魚の地産地消が進み、漁業の付加価値向上と、廃棄・焼却コストの節約が図られることが期待される。



名称 **善循環型食品リサイクルシステム**

会社名・事業所名 **アースサポート株式会社**

出品者 飲食店やスーパーから出
アピール る厨芥類等の食品残さは、行政処分場で焼却処分されることがほとんどである。当社は廃棄物処理業を営む中で、食品残さのリサイクルプロジェクトを立ち上げ、食品関連事業者の方と共同で「排出された食品残さをアースサポートの食品リサイクル施設に運搬⇒液体肥料を製造⇒アースファームがこの液体肥料のみを利用して農作物を栽培⇒農作物を食品残さの排出者へ納入」という善循環型のリサイクルに取り組んでいる。食品残さは本来焼却処分されていたため、リサイクルにより燃料や水の使用量、CO₂の排出量等が大幅に削減される。



評価 食品リサイクルで製造した液体肥料を使って、農作物の生産・販売を手がける食品リサイクルシステムである。自社農場で自らが率先して液体肥料を用いた野菜づくりに取り組み、ホテル・旅館業界では初めて食品関

連事業者と協力し、セミナーの開催などを通じて利用者増加を促し、地域農家にある程度浸透させた上で生産を開始させたリサイクル事業として優れたサービスである。

第4回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門
<div>農林水産大臣賞</div> <div>ガシヤボンアースカプセル昆虫採集（JAN 4543112-48052-1） 株式会社バンダイ</div>
<div>経済産業大臣賞</div> <div>ゼログラフィー複合機&プリンター（ApeosPort-III C2200／C3300,DocuCentre-III C2200／C3300 & DocuPrint C2250）富士ゼロックス株式会社</div>
<div>国土交通大臣賞</div> <div>輻射式冷暖房装置ハイブリッドサーモシステム「ecowin」 株式会社エコファクトリー</div>
<div>環境大臣賞</div> <div>鉄道用ハイブリッド車両 キハE200形(C115形主要換装装置） 東日本旅客鉄道株式会社、株式会社日立製作所（以上、関係省大臣賞4件）</div>

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)
<div>高効率LEDダウンライト「E-CORE〔イー・コア〕」(LEDD-44001W-LS1シリーズ) 東芝ライテック株式会社</div>

新世代環境対応 X線CT診断装置(TSX-101A)・X線管(CSRX-9266HE-H)・CCDカメラ(VP-34019) 東芝メディカルシステムズ株式会社、東芝電子管デバイス株式会社

<div>外部電源式アイドリングストップ冷暖房システム 東京電力株式会社、日野自動車株式会社、株式会社デンソー、大崎電気工業株式会社</div>	<div>ソーラー・LED照明灯(LN-LW3A1) シャープ株式会社</div>
<div>お米から生まれた自然塗料 キヌカ 日本キヌカ株式会社</div>	
	<div>(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞5件)</div>

審査委員長特別賞(奨励賞)	
<div>地中熱を利用した基礎空調換気システム(ジオパワーシステム) 株式会社ジオパワーシステム</div>	
<div>後付け複層ガラス(ポケットサッシ 苺6) 株式会社ビッキマン</div>	
<div>木製ブロック「つみっく」 株式会社つみっく</div>	
	<div>(以上、審査委員長特別賞3件)</div>

エコサービス部門	
<div>農林水産大臣賞</div> <div>グリーンポテト(屋上サツマイモ水気耕栽培システム) 株式会社NTTファシリティーズ</div>	
<div>経済産業大臣賞</div> <div>エレベーターのリニューアル 東芝エレベータ株式会社</div>	
<div>国土交通大臣賞</div> <div>カーウイングスナビゲーションシステム(愛車カルテ／最速ルート探索サービス) 日産自動車株式会社</div>	
	<div>(以上、関係省大臣賞3件)</div>
<div>エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)</div> <div>トナーカートリッジリサイクルプログラム キヤノン株式会社</div>	
<div>中距離モーダルシフトの開発と持続 株式会社日立物流</div>	
	<div>(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞2件)</div>

審査委員長特別賞(奨励賞)	
<div>自然素材(ロハス)リフォーム、LOHAS club(顧客会員制度) 株式会社オクタ</div>	
<div>レンタルキッズコーナー「リトルツリー」 株式会社イケヤ</div>	
	<div>(以上、審査委員長特別賞2件)</div>

第5回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門	
<div>農林水産大臣賞</div> <div>サンマ漁船用 省エネ集魚灯 U-BEAM. eco（TAIRYO575X2D） ウシオライティング株式会社</div>	
<div>国土交通大臣賞</div> <div>クリーンディーゼル乗用車「X-TRAIL20GT」(LDA-DNT31) 日産自動車株式会社</div>	
<div>環境大臣賞</div> <div>省電力サーバ ECO CENTER 日本電気株式会社</div>	
	<div>(以上、関係省大臣賞3件)</div>

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)	
<div>インクジェット複合機(PIXUS MP630) キヤノン株式会社</div>	
<div>小型スクリュ式蒸気発電機Steam Star (MSEG100L, MSEG132L) 株式会社神戸製鋼所</div>	

環境に配慮したパッケージを採用した国産ワイン（サントリーデリカメノン デリシャス720ml／サントリー有機栽培ぶどうのおいしいワイン。720ml） サントリー株式会社

<div>エコどんぶり 日世株式会社</div>	
<div>スマートループ対応サイバーカーナビゲーションシステム(AVIC-VH9000) パイオニア株式会社</div>	

ビジネスエコバイク(業務用電動ハイブリッド自転車)(BE-EPBS63S, BE-EPBU43S) パナソニック サイクルテック株式会社

<div>木質床材「Eフロアー」シリーズ パナソニック電工株式会社</div>	
<div>日立エネルギー回収システム(マイクロ水力発電システム)(EBS-F80H, EBS-F80M, EBS-F80L, EBS-F125) 株式会社日立産機システム</div>	
	<div>(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞8件)</div>

審査委員長特別賞(奨励賞)	
<div>再生液晶パネル使用液晶テレビ(15インチ液晶テレビ AM-P15H1) 晩峰株式会社</div>	
<div>産廃紙パウダーを主原料とした紙・合成樹脂混成材料 MAPKA(マブカ) 株式会社環境経営総合研究所</div>	
<div>屋上自然力応用遮熱シート「冷えルーフ」 株式会社サワヤ</div>	
	<div>(以上、審査委員長特別賞3件)</div>

エコサービス部門
<div>農林水産大臣賞</div> <div>茶産地育成事業～お茶の樹を植えて地域に活気～ 株式会社伊藤園</div>
<div>経済産業大臣賞</div> <div>エコストアシステム 三洋電機株式会社</div>

<div>環境大臣賞</div> <div>遠隔省エネチューニングサービス「省エネ当番」(ビル空調向け省エネサービス) ダイキン工業株式会社</div>	
	<div>(以上、関係省大臣賞3件)</div>

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)	
<div>積載物の梱包用荷崩れ防止ベルトによるリース・リサイクルサービス エコビス株式会社</div>	
<div>カーウイングスナビゲーションシステム(情報チャンネル「あなたもエコドライブ」) 日産自動車株式会社</div>	

<div>農業情報管理システム「GeoMation Farm」 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社</div>	
	<div>(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞3件)</div>

審査委員長特別賞(奨励賞)	
<div>環境配慮型繊維染色技術:INKMAX(染色革命) 株式会社インクマックス</div>	
<div>「ランプtoランプ」を目指す蛍光管リサイクル事業 株式会社ジェイ・リライツ</div>	
<div>鶏糞焼却によるバイオマス発電 みやざきバイオマスリサイクル株式会社</div>	
	<div>(以上、審査委員長特別賞3件)</div>

第6回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門
<div>農林水産大臣賞</div> <div>ベストカップルハウス 株式会社 グリーンシステム</div>
<div>経済産業大臣賞</div> <div>低炭素社会の交通ネットワーク実現に貢献する、電動ハイブリッド自転車「enloop bike「CY-SPA226」と「ソーラー駐輪場」の開発 三洋電機株式会社</div>
<div>国土交通大臣賞</div> <div>アイドリングストップ機構「i-stop(アイ・ストップ)」 マツダアクセラ(DBA-BLEFW)、マツダ ビアンテ(DBA-CCEFVW)に搭載 マツダ株式会社</div>

<div>環境大臣賞</div> <div>家庭用燃料電池「エネファーム」 東京ガス株式会社、大阪ガス株式会社、東邦ガス株式会社、新日本石油株式会社、パナソニック株式会社、東芝燃料電池システム株式会社、株式会社長府製作所、株式会社ENEOSセルテック(8社共同)</div>	
	<div>(以上、関係省大臣賞4件)</div>

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)	
<div>太陽光照明システム ソーラチューブ160DS, 290DS(ブライトンアップシリーズ)／330DS, 750DS(ソーラマスターシリーズ) ウソライティング株式会社、株式会社井之商(2社共同)</div>	

<div>「グリーンファースト」工業化住宅(戸建て住宅) 積水ハウス株式会社</div>	
<div>安全性と長寿命を追求した二次電池「SCiB™」 株式会社 東芝</div>	
<div>循環式軽量水辺緑化システム「ケールバレットシステム」 東邦レオ株式会社</div>	
<div>デジタル補聴器 ONWA モデルKJ・LJ・MJ(WH-216K)他17機種) パナソニック四国エレクトロニクス株式会社</div>	
<div>国産材(間伐材)パネルJパネル端材を再利用した遊具「J・ブロック」 本庄工業株式会社</div>	

<div>HiTES(ハイテス)タイ空気圧モニタリングシステム 横浜ゴム株式会社</div>	
	<div>(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞7件)</div>

審査委員長特別賞(奨励賞)	
<div>ヘックメック(未来の子供たちにエコ心を伝える、教える)HM01 三恵工業株式会社</div>	
<div>ブレイルーラー 中国電機製造株式会社</div>	
<div>バイオマスマネキン 株式会社ヤマトマネキン</div>	
	<div>(以上、審査委員長特別賞3件)</div>

エコサービス部門
<div>農林水産大臣賞</div> <div>次世代省CO₂ハウス・ハイブリッドエコウィンハウスの全国普及コンソーシアム「チームエコウィン」 一級建築士事務所 有限会社ロクス</div>
<div>経済産業大臣賞</div> <div>エコ バリユー バック 株式会社ブリヂストン</div>

<div>環境大臣賞</div> <div>Ecoバイク「旅チャリ」 株式会社JTB首都圏/パソニックサイクルテック株式会社(2社共同)</div>	
	<div>(以上、関係省大臣賞3件)</div>

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)	
<div>カーボンオフセット導入環境配慮型周遊券「箱根旧街道・1号線きっぷ」 小田急電鉄株式会社 箱根登山鉄道株式会社、箱根登山バス株式会社(3社共同)</div>	

<div>インクカートリッジ里帰りプロジェクト ブラザー、キヤノン、デル、エプソン、日本HP、レックスマーク(6社共同)</div>	
---	--

ヨシでびわ湖を守ろう～ReEDENプロジェクト～ 株式会社コクヨ工業滋賀ビジネスホテルにおける「エコひいき」(連泊のお客様が未清掃の場合ノベルティのプレゼント)および「エコ泊」(一部店舗でカーボンオフセット)の導入 株式会社スーパ－ホテル

「リフォームローン ecoプラン」～住まいのエコリフォームと生物多様性保全を応援～ 株式会社損害保険ジャパン、株式会社損保ジャパン・レジット(2社共同)

<div>使用済み竹割箸の竹炭リサイクル パナソニックグループ労働組合連合会 休暇村 ユニトピアささやま</div>	
	<div>(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞6件)</div>

審査委員長特別賞(奨励賞)	
<div>エネルギー・マネジメント・ソリューション「見えタロー[®]」 株式会社環境経営戦略総研</div>	
<div>期限切れ等で廃棄される未開封飲料のリサイクル処理サービス 株式会社リヴァックス</div>	
	<div>(以上、審査委員長特別賞2件)</div>

第7回エコプロダクツ大賞 受賞一覧

エコプロダクツ部門
<div>農林水産大臣賞</div> <div>間伐材防音壁「安ら木Ⅱ(やすらぎⅡ)」 篠田株式会社、岐阜県森林組合連合会、本庄工業株式会社(3社共同)</div>
<div>経済産業大臣賞</div> <div>環境配慮型エスカレーターとリニューアル(VXシリーズ、VXSシリーズ) 株式会社 日立製作所 都市開発システム社、株式会社 日立ビルシステム(2社共同)</div>
<div>国土交通大臣賞</div> <div>日立バラスト水浄化システム ClearBallast 株式会社 日立プラントテクノロジー</div>

<div>環境大臣賞</div> <div>すぎぎ1回で 節水・節電、時間短縮「アタックNeo」 花王株式会社</div>	
	<div>(以上、関係省大臣賞4件)</div>

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)	
<div>太陽熱利用ガス温水システム「SOLAMO」 株式会社ガスター、リンナイ株式会社、三協立山アルミ株式会社、株式会社ノーリツ、高木産業株式会社、株式会社長府製作所 大阪ガス株式会社、東邦ガス株式会社東京ガス株式会社(9社共同)</div>	
<div>超音波診断システム Aplio MX (SSA-780A) 東芝メディカルシステムズ株式会社</div>	
<div>ペレタイザー TS シリーズ(TS-550, TS-250, TS-150, TS-55, TS-35 L) 株式会社 土佐テック</div>	
<div>ディーゼルエンジンハイブリッドフォークリフト「ジェネオ ハイブリッド」 株式会社 豊田自動織機</div>	
	<div>(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞4件)</div>

審査委員長特別賞(奨励賞)	
<div>midorie(ミドリエ)(壁面緑化システム[花のかべ]、屋上緑化システム[緑の屋根]、ミドリエデザインシリーズ) サントリーミドリエ株式会社</div>	
<div>省燃費型・船底防汚塗料“LF-Sea (エルエフシー)”シリーズ 日本ペイントマリン株式会社</div>	
<div>F-rents(フレンツ)[レンタサイクルコミュニティシステム] 株式会社フルタイムシステム</div>	
	<div>(以上、審査委員長特別賞3件)</div>

エコサービス部門	
<div>農林水産大臣賞</div> <div>循環(リサイクル)、エネルギー消費・使用量の削減 生活協同組合ちばコープ、生活協同組合さいたまコープ、生活協同組合コープとうきょう、とちぎコープ生活協同組合、生活協同組合コープぐんま、いばらきコープ生活協同組合(生活協同組合連合会コープネット事業連合加盟のうち6団体共同)</div>	
<div>経済産業大臣賞</div> <div>川崎火力からの蒸気配管大規模連係による蒸気の販売供給 川崎スチームネット株式会社、東京電力株式会社</div>	
<div>国土交通大臣賞</div> <div>「バルクコンテナ」一貫物流システム センコー株式会社</div>	
<div>環境大臣賞</div> <div>SMBC環境配慮評価融資／私募債 株式会社三井住友銀行</div>	
	<div>(以上、関係省大臣賞4件)</div>

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)	
<div>物流パフォーマンス(CO₂)の見える化に向けた情報提供 佐川急便株式会社</div>	
<div>間伐材利用促進と植林代行システムによるCO₂削減 株式会社ゼストシステム</div>	
	<div>(以上、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞2件)</div>

審査委員長特別賞(奨励賞)	
<div>風の解析とデザイン(住宅の風通しの解析と計画) 株式会社ユリカデザイン ウィンドラボ</div>	
	<div>(以上、審査委員長特別賞1件)</div>



エコプロダクツ大賞推進協議会に対するお問い合わせは

エコプロダクツ大賞推進協議会事務局
財団法人地球・人間環境フォーラム内
〒113-0033 文京区本郷3-43-16成田ビル3F
TEL. 03-3813-9735 FAX. 03-3813-9737
E-Mail : ecoproducts@gef.or.jp

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。